

## ソロプチミストクラブ助成金委員会 活動報告書

2020年2月21日、県内4ヶ所の児童養護施設に伺い、卒業する高校生への支援品をお届けいたしました。

事前に対象の11名の高校生から、委員会が予算内でリストアップした生活用品の希望を聞き、家電量販店や大型スーパーで炊飯器や寝具セットなどを購入。

風邪薬・頭痛薬・傷薬・体温計・絆創膏・綿棒をセットしたお薬箱と、緊急の時の県内各地域の救急病院の連絡先、病院のかかり方(予約・症状と科・保険証・費用)、お薬の注意点などをわかりやすく説明したプリントを作成。

社会人としてのマナーの「自立生活の基本編」の資料。(給料・税金・保険・口座・家賃・防犯・ヤミ金融・トラブル処理など)

上記の物をめだかの学校ジュニア・塩山のクローバー学園・富士吉田のハーベスト、あいむとまわり、11名の高校生にお渡しいたしました。



めだかの学校ジュニアでは3名の高校生と会い、就職先についてなど直接お話を聞くことが出来ました。また、クローバー学園の小林園長からは、今回自立する子の中には生まれてから1度も家で過ごしたことがない子が数名いること、自立にあたり親からの援助は無いことなど、それでも明るくバイト代で自動車免許を取得するなど、就職の準備をしていることなど、高校生たちの状況をうかがいました。



9月に開催いたしました「社会人としてのマナーセミナー」と今回の生活用品・お薬セット・自立生活のための資料のお届けをもち、ソロプチミストクラブ助成金委員会の活動は終了となります。

今後7月中のSIAへの報告書を提出し、すべて完了となります。

クラブの皆様のご協力で、マナーセミナーなど初めての催しを行うことが出来、高校生たちや施設の職員の方々から「自立に役立つ内容だった」との感想をいただくことが出来ました。ソロプチミストクラブ助成金委員会一同、感謝申し上げます。

2020年5月吉日

女性と女兒のためのソロプチミストクラブ助成金  
会計報告書

ソロプチミストクラブ助成金委員長 宮沢美穂

項 目	SIA 申請予算	支 出	残 金
助成金 2000ドル 211,052 円			211,052
古名屋ホテル会場費	18,250	21,600	
プロジェクター費用		2,160	
アルソア化粧品ポーチ 1200 円	15,192	10,800	
ランチ代 13 名分×3000 円	60,346	39,000	
生活用品	58,025	58,982	
医薬品セット	29,012	33,486	
テキスト資料(コピー・ファイル等)	30,227	45,024	
合 計	211,052	211,052	0

## 助成金残金内訳

2020年2月～6月

2020年6月30日

月 日	項 目	支 出	残 金
			119,994
2月13日	ファイル2点	884	
14日	ツルハドラッグ	29,101	
	セリア お薬箱	2,200	
	ノジマ 家電(シェイバー・アイロン)	23,540	
	ニトリ 生活用品(寝具・炊飯器)	35,442	
19日	コピー(ダイソー)	8,140	
20日	コピー(ダイソー)	3,440	
20日	コピー(クラブ例会報告書)	600	
20日	ツルハドラッグ	2,185	14,462
6月25日	体温計3個×1500円 送料660円	5,160	
25日	資料10名分	8,700	
30日	SIA 報告書コピー・送料	602	
合 計		119,994	0